



ほくが町長になつたら、一つひとつの部落に子どもたちやお年寄りが生き生きと活動できる公園を作りたいです。

大山町は自然豊かで、四季折々の美しい景色や草花などがあります。また、雄大で美しい大山や日本海を見ることが出来ます。部落ごとに広々と自然豊



樋野太知 (大山西小学校6年)

大山町の魅力を公園から

かな工夫された公園を整備していきたいと思えます。

また、特色のある公園でイベントやスポーツ大会を開催し、だれもが身近で手軽に楽しめる公園にしたいと思います。

美しく自然豊かな大山町の魅力を公園から発信したいと思えます。



瀬野環南 (大山小学校6年)

夢の大山町

私が町長になつたら、みんなが住みやすく仲が良く、毎日笑顔が絶えない町にしたいです。

そのために、交流できる場所を作ることができたらいなと思います。地元の小学生同士が交流したり、お年寄りが集まって体操をしたり、大人なら子育てのなやみを話し合ったりして、住む人の笑顔と健康を作っていきたいです。

道路の整備や住んでいる人の安全を守ることも大切にしたいと思います。

私は、笑顔・健康・安全の三つを中心にした町づくりをし、みんなが仲良く暮らすことのできる楽しい町にしてみたいです。



片山絢香 (名和小学校6年)

大山町のよさをアピール

私が町長になつたら、大山町の課題である人口減少を止めたいです。

人口減少が進む大きな原因は、仕事が少ないことにあると思います。仕事が少ないので、人が出ていくのも無理はないと思います。

大山町には自然がたくさんあります。だから、大山町のよさである自然を生かした職場体験ツアーをしてはどうでしょうか。例えばツアーでは、サザエとりや梨がりをします。ツアーとしても楽しいし、職場体験としても自然にふれることができるので、大山町の仕事をアピールできてよいと思います。

いつかこのような活動で、大山町に人を増やしたいです。



尾古ひより (中山小学校6年)

私が大山町長になつたら

私も、大山町長になつたら、大山町民が住みやすい町づくりをしようと思います。

そのためにやるべきことは、複合施設を作ることです。

複合施設は、保育園、小学校、中学校、老人ホームを一体化させた施設で、そこにはグラウンドや公園があります。一体化することで、交流の場が広がり、みんなが楽しんで過ごせます。

大山町は、少子高齢化が進んでいます。小さいころからお年寄りを大切に育てたり、年を取っても若者とふれ合うことで元気をもらえたりできると思います。

あとがき

あと2か月半余りで平成が終わる新しい年号に変わります。昭和、平成、新しい年号と時は流れて行き、そして年齢の積み重ねに変革を感じているこの頃です。

議会も変わるべく第4次議会改革に取り組み始めました。合併して14年、議員も多様な意見を聞き、全町の考える時期になったのではないのでしょうか。

みなさんと議会をつなぐ議会だよりも次号からは編集する人が入れ替える予定です。新しい目線で・考えで、いつまでも愛読していただける議会だよりになることを願っています。(隆記)

【発行責任者】

議長 杉谷 洋一
 広報常任委員会

- 委員長 大原 広巳
- 副委員長 森本 貴之
- 委員 野口 俊明
- 委員 吉原美智恵
- 委員 近藤 大介
- 委員 米本 隆記
- 委員 門脇 輝明
- 委員 杉谷 洋一

議会だよりのご感想をお寄せください!

発行/大山町議会 編集/広報常任委員会
 〒689-3211 鳥取県西伯郡大山町御米屋328
 ☎ 0859-54-5213 ☎ 0859-54-5214

Public relations magazine of Daisen town council

2019.2 NO.55